

# 謹 賀 新 年

新年、明けましておめでとうございます。

ご利用者様、ご家族様、並びに地域の皆様方のご理解とご協力をいただき、無事新しい年を迎えることができました。

職員一同心より御礼を申し上げます。

昨年 4 月には、介護保険制度の改正が行われ、特別養護老人ホームへの入居要件の変更など、高齢者福祉を取り巻く環境は今後大きく変化していくことが予想されます。また、新聞報道等でも介護人材の不足が社会問題として取り上げられ、今後の日本における「介護」の在り方についても、考えさせられた年となりました。

両施設におきましては、今後、人材の継続的な確保は大きな課題ではありますが、これまで以上にご利用者様へのサービスの質を意識し、施設を利用して本当に良かったと言われるように、さらに個別ケアの視点でサービスの質の向上を目指して参ります。

本年も旧年中同様、皆様方の暖かいご支援とご協力を賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。

きもべつ喜らめきの郷・るすつ銀河の杜

施設長 佐藤秀幸

喜らめき銀河タイムス

社会福祉法人溪仁会 経営理念

- 一. 安心・安全
- 二. 信頼・満足
- 三. 地域に貢献

## 留寿都村との相互協定を締結しました



平成 27 年 12 月 14 日（月）留寿都村役場において、当法人と留寿都村における「災害時の避難支援に関する相互協定」を締結しました。具体的には、るすつ銀河の杜と隣接する留寿都村生活支援ハウスで、火災や自然災害が発生した際に、互いの入居者様を避難先として受け入れができるように今回の協定締結となりました。今後も様々な分野で協力を深めたいと考えております。

# 「介護を知ろう in しりべし」を開催しました



平成27年11月14日(土) 当法人が主催した「介護を知ろう in しりべし」を開催しました。当日は喜らめきの郷とコミュニティホーム岩内を会場に近隣の高校生を招き、介護体験や職員との交流を実施。午後は岩内町文化センターに場所を移し、元STVアナウンサーの和久井薫さんの講演会を行いました。当日は職員を含めると500名ほどの参加者となり、無事終了することが出来ました。ご参加いただいた皆さん本当にありがとうございました。



## 感染症対策に関するお知らせと施設からのお願い

インフルエンザやノロウイルスに代表される感染症のリスクが高くなる時期を迎え、施設内での感染症対策を強化しているところです。施設内の感染対策委員会のメンバーが参加しました保健所主催の研修にて、嘔吐や下痢で汚染した衣類・物品は塩素系漂白剤「ブリーチ」による消毒を推奨されています。(色柄物に使用する漂白剤では、菌を死滅させることができないと説明を受けています)「ブリーチ」での消毒で感染症のリスクは軽減できますが、一方で衣類の色落ちが発生する場合がありますので、皆様のご理解とご協力をお願い致します。